

札幌のIT産業の未来を担う先駆者たちが勢揃いした
彼らは札幌のITトップランナー23名
人は彼らのことを札幌市ITマスターと呼ぶ

Sapporo IT Master

札幌市ITマスター

サッポロバレーの呼び名もあるように、札幌市には情報システム開発における技術レベルの高い企業及びエンジニアが多く存在しています。特に情報システム開発における主流テクノロジーとなってきたJavaやオープンソース系プロダクトに視点を向けると、そのエンジニアは数多く、携帯電話に代表される組込みシステムや民間企業での業務システムから自治体関連システム等の幅広い範囲で、札幌のエンジニアが活躍しています。

そこで札幌市は、技術レベルが高く、指導力があり、第一線で活躍する優秀なIT技術者を、地域認定資格技術者「札幌市ITマスター」として認定しました。認定の実績は【平成13年度 Java技術者9名】【平成14年度 Java技術者7名】【平成15年度 オープンソース&セキュリティ技術者7名】の23名が認定されています。

札幌市ITマスターは企業の枠を超えた技術者のコミュニティを形成しています。その企画力とリーダーシップで札幌地域のIT技術者に対し、各々が保有する情報技術を広く普及するなど、先端技術の普及活動を行っており、札幌市のIT産業を牽引しています。

札幌市並びに財団法人さっぽろ産業振興財団は、「札幌市ITマスター」を札幌のIT業界のトップランナーとして、その活動を支援しています。

財団法人 さっぽろ産業振興財団
情報産業振興事業本部 TEL.011(807)6000



札幌市認定ITマスター

Java

新 真千恵 (あたらし まちえ) 日本ノーベル株式会社

これまで経験してきたJava言語によるシステム研究・開発を通して、Javaアプリケーションの開発だけではなく、JSP-Servlet-EJBの3層Webアプリケーションの開発、Strutsを使用したアプリケーション開発等、様々なJava言語を利用したオブジェクト指向開発に携わってきました。

新井 隆司 (あらい りゅうじ) サーバー・テクノロジーズ株式会社

企業向けJavaアプリケーション開発、オープンソースによるECサイトインテグレーション等を手がけています。

伊藤 雄大 (いとう たけひろ) 株式会社コア

Java自体は7年前から独学していました。ここ数年Javaの業務が増えてきて、ようやくこれまでの学習が実ってきています。もともとはUNIX系エンジニアでもあり、組みみやWindowsアプリケーションの開発まで一通りの実績を持ちます。

大坪 ゆうき (おおつぼ ゆうき) 株式会社CIJ

最近ではJavaによるWebアプリケーション開発を多く手がけノウハウを蓄積しています。Javaの最新動向のみならず、.NETなど広く知識を吸収することに積極的に取り組んでいます。またCOBOLからJavaまで言語知識は広く、様々な開発環境や開発条件に柔軟に対応できます。

奥山 寿貴 (おくやま としか) 株式会社ウップス

クライアントサイドからサーバサイド・データベースに至るまで幅広い経験を有しています。

表 瑞木 (おもて みづき) 有限会社ハース

計測制御機器開発やセンサー・システムなど組み系からWebアプリケーションまで幅広い実績をベースに、システム企画・開発を行っております。ユーザビリティに配慮した、より使いやすく便利なものづくりを心がけ積極的な提案を行っています。

亀井 昌之 (かめい まさゆき) 有限会社ウェールズ

1997年からJavaによるシステム開発を経験しています。Javaのオブジェクト指向言語としての特性を生かした設計製造を行うことができます。業務系、通信系、映像系、宇宙開発等の幅広い分野の開発実績を有しています。

齋藤 正泰 (さいとう まさやす) 有限会社ウェールズ

札幌市ITマスター認定後、独立し起業しました。前職の開発実績を生かし、現在は経営、営業も手がけています。職種に関わらずマルチな活動をしています。

佐藤 英治 (さとう えいじ) 株式会社イー・カムトゥルー

得意分野はWebアプリケーション・CRMですが、エンジニアとして重要なのは、型にはまらない自由な発想力だと思っています。

単 宏宇 (たん こうう) シャンソンコンピュータ有限公司

研究開発、商品開発、システム開発に関する幅広い技術を持っています。Javaプログラミングの講師を務め、技術者の育成、技術指導にも精通しており、日本語、中国語、英語能力を生かし、国際協力分野で活躍できます。高度な技術を分かりやすく使用側に提案して初めて技術が認知されるという考えをモットーに提案しています。

延山 真孝 (のべやま まさたか) 株式会社ソフトコム

サーバ環境設定からクリティカルな業務系アプリケーションの開発～導入・保守まで広い範囲での技術と経験を生かし、自社製品開発に力を入れています。また、ビジネスとITの両面からアプローチすることで、お客様のビジネスに貢献する現実性の高いシステムインテグレーションサービスをご提供しております。

久蔵 宏幸 (ひさくら ひろゆき) 株式会社先端情報工学研究所

基盤技術系から業務アプリケーション開発まで、広い範囲での経験、技術の蓄積があります。現在、非接触ICタグのソリューション展開をリードするベンチャー企業に勤務し、研究開発に当たっています。最近ではJAVAより、.NETに詳しくなりつつあります。

丸田 寛之 (まるた ひろゆき) 株式会社アジェンダ

通常のWebシステムから弊社コンシューマ向けWindows/Mac用パッケージソフトと連動するシステムなど、ネットワークの設計からシステム設計・開発・運用まで幅広く行っています。エンドユーザの利便性を考慮した各プラットフォームにおけるネイティブアプリケーションとWebシステムの連携等、使いやすさと開発効率の最適なバランスで開発しています。

村田 生二 (むらた しゅうじ) 株式会社シリウス

長い間蓄積されてきた業務知識を元にWebシステム構築をおこなっています。

森岡 裕史 (もりおか ゆうじ) 株式会社ソフトコム

技術的な「知識」の重要視ではなく、宮本武蔵の言葉「我以外皆我師」を実感しながら、人間工学や社会心理学、歴史などから得る「知恵」を取り入れたシステム構築を心がけています。また小さな変化を見逃さずに大きく波及していく兆しを察知して、積極的に取り込んで自分を変えていく事が大切な時代だと認識しています。そこから創造されるアイデアでお客様の満足を得ることが私の最大の喜びです。

渡部 卓央 (わたなべ たくお) 日本ノーベル株式会社

企業にとって、情報システムとは何なのか、またその目的は何なのか、までさかのぼりその企業にとって「なくてはならない仕組み」導入のお手伝いをいたします。また、官公庁及び地方自治体向けに、いまや必須要素となっている最適化計画策定を支援するとともに、本来情報システムがあるべき姿についてご助言いたします。

オープンソース&セキュリティ**岡田 信人** (おかだ のぶひと) 株式会社テクノフェイス

幼少時代よりコンピュータプログラミングの楽しさに目覚め、大学時代にUNIX・フリー(オープンソース)ソフトの文化にすっかり魅かれていました。最近ではデスクトップ環境でさまざまなソフトを試しています。ビジネスのみならず、新しい技術を自由に楽しむことのできるこの面白さを多くの人に広められたらと思っています。

神田 弘明 (かんだ ひろあき) 株式会社メディアマジック

ISPでのサーバー構築、運用とプログラム開発の経験を生かして、今後ますます発展するであろう携帯向けコンテンツを配信するためのインフラを構築、運用しています。

小岩 秀和 (こいわ ひでかず) 株式会社エストコスモ

大学時代より、Linux、オブジェクト指向、Java、GPLなどに触れてきました。北海道Linuxユーザーズクラブの会長を務めた他、2004年に開催したオープンソースイベントGODO2004の企画にも携わりました。オープンソースソフトウェアを中心としたサーバ及びネットワークの設計・構築・運用を仕事としています。

佐々木 伸幸 (ささき のぶゆき) 有限会社サンビットシステム

UNIX、インターネット関連の知見を多く有します。オープンソースソフトウェアの利用経験が豊富で、それらを利用したシステム構築、応用ソフトウェア開発の経験も多数あります。オープンソースソフトウェア系のユーザグループ、開発コミュニティとの接点も多く、その効果的な利用アドバイスなどコンサルティング方面でも活動しています。

沼田 一哉 (ぬまた かずや) 株式会社エストコスモ

オープンソースソフトウェアのインテグレーション、プロプライエタリソフトウェアとの連携、ネットワーク設計、アプリケーション開発まで総合的なソリューションの提案、設計、構築を得意としています。

増井 雄一郎 (ますい ゆういちろう) 株式会社ハイセック

ハードに近い組み込みLinuxから、アプリケーション層のPHP、C間で幅広く対応します。業務以外でオープンソース活動も積極的に行なっていてPukiWiki、wawawaと言ったメジャーなプロジェクトの創設を行なっています。また技術系雑誌へのテクニカル記事の執筆や連載を行なっています。

村上 ひろみ (むらかみ ひろみ) 有限会社サンビットシステム

オープンソースソフトウェアを利用したシステムを導入して「便利だ」「安全だ」「良かった」と感じる為には、目的と規模にあった選択をすること、それが運用管理まで考慮されていることが重要だと考えてます。しかし、その種類も規模も様々で、適切な選択をするためには専門知識が必要になることが多いです。私は、これまでに経験してきた多分野の業務経験を生かし、それぞれの業務・目的に合ったオープンソースソフトウェアについてのアドバイスなどをしていきたいと思っています。